

消防ヘリを使用して迅速に救出 横浜市と合同で山岳救助訓練を実施

本市は、表丹沢の玄関口として、年間約90万人の登山客が訪れ、関東有数の登山スポットとなっています。四季折々の自然や富士山の眺望など、多くの登山客に親しまれている一方で、登山中のけがや体調不良による救助要請も発生しており、市では安全対策の強化を進めています。

このたび、協定市町相互の消防力を活用することなどを定めた神奈川県下消防相互応援協定に基づき、横浜市消防局消防航空隊と合同でヘリコプターを活用した山岳救助合同訓練を実施します。



空中救助訓練イメージ

1 日時

12月5日（金） 午前10時～午後0時15分

※悪天候のときは12月9日（火） 当日午前6時45分に判断

2 場所

(1) 臨時ヘリポート 県立秦野戸川公園多目的グラウンドA(堀山下1513)

(2) 救出場所 丹沢表尾根 三ノ塔頂上（標高1,205m）

3 タイムスケジュール

時間	内容
10:10	臨時ヘリポート設定開始
10:30	秦野市消防隊によるヘリ離発着時の誘導
10:30 ～ 11:00	【1回目】 三ノ塔山頂でヘリがホバリングしながら救助用ハーネスで要救助者をピックアップ後、県立秦野戸川公園臨時ヘリポートに着陸。救急隊へ傷病者の引き継ぎ。
11:10 ～ 11:40	【2回目】 1回目同様に、ホバリングしながらストレッチャーで要救助者をピックアップ後、県立秦野戸川公園臨時ヘリポートに着陸。救急隊へ傷病者の引き継ぎ。

※安全上、臨時ヘリポートの近くでの撮影はできません

4 参加部隊（36人）

- (1) 秦野市消防署 警備第二課 26人
指揮隊、山岳救助隊、本署消防隊、本署救急隊、西分署消防隊
- (2) 横浜市消防局消防航空隊 10人

5 駐車場

多目的グラウンドA付近の水無川駐車場をご利用ください。

6 その他

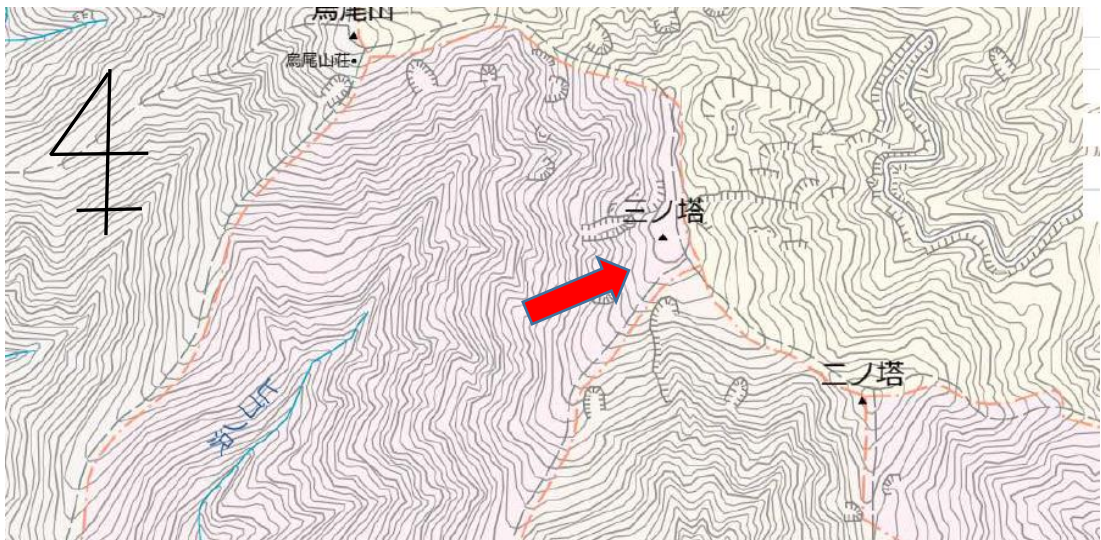
取材を希望される場合は、事前に広報広聴課へご連絡ください。

7 会場レイアウト

- (1) 県立秦野戸川公園多目的グラウンドA



- (2) 丹沢表尾根 三ノ塔頂上



問い合わせ

消防署警備第二課救助第二担当 電話0463(81)3099